

## 死の街を脱れて (1952)

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス

製作国 日本

色彩 B&W

時間 94分

初公開日 1952/05/22

### 【解説】

五島田鶴子の同名小説を館岡謙之助が脚色し小石栄一が監督した。日本軍が敗退した中国大陸で、悲惨な状況に陥りながらも生きていく日本人婦女子の姿を描く。若尾文子はこの作品で初めて役名を与えられた。

日本軍が中国で敗退した昭和二十年。大陸に取り残された日本人婦女子の一人、英子は恋人を殺され辱めを受けた。婦人会長の俊子は日本人として清く自決しようと提言するが、朝子は自分の子供たちの姿を見て「子供を殺すことはできません」と主張。女七人と子供七人の逃避行が始まった。だが俊子と英子は拉致され、俊子は舌を噛み切り自決、英子は帰ってこなかった。

### 【クレジット】

監督 小石栄一

原作 五島田鶴子

脚本 館岡謙之助

撮影 姫田真佐久

音楽 伊福部昭

出演 菅原謙二

水戸光子

根上淳

荒川さつき

若尾文子